

「なぜ踊らないのー一生誕100年記念 萩原葉子展」 「おちゃめなアリス 田村セツコ展 私が出会った表現者たちⅣ」開催

1 「なぜ踊らないのー一生誕100年記念 萩原葉子展」

「出発に年齢はない」と、「書いて、創って、踊る」を生涯続け、遅咲きにして大輪の花を咲かせた萩原葉子。著名な詩人である萩原朔太郎の娘として、また、一人の女性として、作家として、母として、どのように生き、どのような表現を求めて実践していったのかを、生誕100年を迎える今年、あらためて振り返り、紹介します。息子でありエッセイストである萩原朔美館長が監修する、初の萩原葉子展です。

(1) 展示期間・時間

令和2年10月10日(土)～令和3年1月11日(月・祝)
9時～17時(入場は16時30分まで)

(2) 会場・観覧料

前橋文学館 2階展示室(千代田町三丁目12-10)
一般400円(高校生以下、障害者手帳持参の方と介護者1名は無料)

(3) 展示の見どころ

- ・萩原葉子さんが残した数々の文学作品やオブジェ、愛用品、貴重な映像写真、楽曲作詞などを余すところなくお見せします。(展示点数 300点)
- ・1階ロビーをダンススタジオ風アレンジし、2階会場ではダンス映像を流すことで、ダンス空間を表現します。
- ・デビュー作『父・萩原朔太郎』を原作とした書き下ろし戯曲「私はまだ踊らない」をリレーディングシアターで初演、動画を前橋文学館 YouTube チャンネル上で公開します。

2 「おちゃめなアリス 田村セツコ展」

「萩原葉子展」の同時期開催として、萩原葉子さんや萩原朔美館長と長年交友があり、(株)サンリオ『いちご新聞』などで有名なイラストレーター・田村セツコさんの展示を、3階オープンギャラリーで開催。おちゃめでかわいいセツコさんのイラストや言葉の魅力を紹介します。

(1) 展示期間・時間

令和2年10月3日(土)～12月27日(日)
9時～17時(入場は16時30分まで)

(2) 会場・観覧料

前橋文学館 3階オープンギャラリー(千代田町三丁目12-10)
無料

(3) 展示の見どころ

- ・イラスト原画、油彩、コラージュ、セツコグッズなど、多彩でかわいい作品を展示します。(展示点数 260点)
- ・萩原館長、萩原葉子さん、田村セツコさんに共通する「おちゃめ力」を応援する言葉や本、作品を紹介します。

担当 文化国際課 文学館
電話 027-235-8011